

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月2日

上場取引所 大

上場会社名 ヨシコン株式会社

コード番号 5280 URL <http://www.yoshicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 立志

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 吉田 尚洋

TEL 054-205-6363

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,311	25.1	67	—	59	—	38	—
23年3月期第1四半期	1,847	1.7	△104	—	△118	—	△72	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 51百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △91百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	5.06	—
23年3月期第1四半期	△9.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	16,186	8,200	50.7
23年3月期	15,950	8,232	51.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 8,199百万円 23年3月期 8,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.50	10.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	10.50	10.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,100	30.2	130	—	100	—	50	—	6.59
通期	14,200	17.5	850	20.6	800	24.8	440	19.3	57.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	8,030,248 株	23年3月期	8,030,248 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	460,484 株	23年3月期	446,484 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	7,580,264 株	23年3月期1Q	7,599,291 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(5) セグメント情報等.....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にある中、一部生産活動が回復の動きを見せ始めたものの、原発事故災害や電力供給の制約に加え、急激な円高や原油価格高騰への懸念並びに海外景気の下振れリスクもあり、不安定な状況で推移いたしました。

当社グループが属する不動産業界でも、東日本大震災により企業活動や個人の消費行動に変化が生じ始めており、当面は先行き不透明な状況が続いていくものと思われまます。このような経済環境下にあつて、不動産事業分野では、在庫販売用不動産の早期売却を進めるとともに、販売物件の早期商品化及びその販売に取り組んでまいりました。

建設土木業界におきましては、民間・公共事業ともに需要が減少しており建材競合メーカーとの受注競争が激化しております。このような状況のもと環境事業分野では、前期に引き続き公共事業に依存しない体質への変革を図るべく建築製品の開発・販売を進めるとともに、土木製品についても、不動産事業分野との連携強化による新規顧客獲得と受注競争の回避を図りつつ、受注量の確保をすべく活動してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は23億11百万円（前年同四半期比25.1%増）、営業利益は67百万円（前年同四半期は1億4百万円の営業損失）、経常利益は59百万円（前年同四半期は1億18百万円の経常損失）、四半期純利益は38百万円（前年同四半期は72百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、平成23年3月期完成の分譲マンション「エンブルマーレ焼津」（焼津市）並びに「エンブルヒルズ東源台」（静岡市駿河区）の繰越在庫の販売引渡しが進捗し、静岡市内の宅地造成用地の引渡しも順調に推移いたしました。

この結果、売上高は8億45百万円（前年同四半期比130.5%増）、セグメント利益は58百万円（前年同四半期は60百万円のセグメント損失）となりました。

②賃貸・管理事業

賃貸・管理事業におきましては、個人・法人の動きは引き続き鈍く、既存保有不動産からの家賃収入や仲介手数料は横ばいで推移したものの、売上面では平成23年4月に取得した三島市の賃貸収益物件や新規オープンした駐車場収入等により増収、利益面でも前連結会計年度に比べ不動産取得税の負担が軽減されたことにより増益となりました。

この結果、売上高は2億62百万円（前年同四半期比4.4%増）、セグメント利益は87百万円（前年同四半期比145.2%増）となりました。

③環境事業

環境事業におきましては、一層の利益伸長が見込める建築製品へ一部生産シフトを変更するなど、製造ラインの合理化を推し進めたものの、構造的な公共事業の縮減や慎重な設備投資姿勢が継続するか、土木製品取扱量の減少により損失が増加いたしました。

この結果、売上高は6億83百万円（前年同四半期比6.3%減）、セグメント損失は47百万円（前年同四半期は5百万円のセグメント損失）となりました。

④特販事業

特販事業におきましては、住宅用PC部材の受注及び出荷は堅調に推移したことに加え、一部震災での特需を取り込むことができたことにより、営業利益は大幅に改善いたしました。

この結果、売上高は4億72百万円（前年同四半期比4.1%増）、セグメント利益は33百万円（前年同四半期は3百万円のセグメント損失）となりました。

⑤その他

飲食店売上、衣料品販売や保険代理店収入等で、売上高は47百万円（前年同四半期比1.4%増）、セグメント利益は12百万円（前年同四半期比8.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は161億86百万円（前連結会計年度比1.5%増）となりました。

流動資産は、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したものの、商品及び製品や販売用不動産が増加したことなどにより、104億32百万円（前連結会計年度比2.6%増）となりました。固定資産は、投資その他の資産が増加したものの、建物及び構築物の減少などにより、57億54百万円（前連結会計年度比0.4%

減)となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金、1年内返済予定の長期借入金や未払法人税等が減少したものの、短期借入金などが増加したため、52億36百万円(前連結会計年度比1.3%増)となりました。固定負債は、長期借入金の増加などにより、27億49百万円(前連結会計年度比7.9%増)となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は82億円(前連結会計年度比0.4%減)となりました。純資産の減少の主な要因は、配当金の支払などによるものであります。

(自己資本比率)

当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は50.7%(前連結会計年度比0.9ポイント減)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、7億12百万円(前年同四半期比23.7%増)となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

売上債権の減少(3億52百万円)、減価償却費(62百万円)、税金等調整前四半期純利益(59百万円)、未払金の増加(38百万円)などによる資金調達に対し、販売用不動産の取得などによるたな卸資産の増加(△11億84百万円)、仕入債務の減少(△8億35百万円)、法人税等の支払(△85百万円)などにより支出した結果、営業活動により支出した資金は15億81百万円(前年同四半期は6億94百万円の支出)となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

貸付金の回収(27百万円)による資金調達に対し、貸付金の実行(△21百万円)、固定資産の取得(△7百万円)などにより支出した結果、投資活動により支出した資金3百万円(前年同四半期は81百万円の支出)となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の純増(12億39百万円)による資金調達に対し、長期借入金の返済(△1億7百万円)、配当金の支払(△74百万円)などにより、財務活動により得られた資金10億52百万円(前年同四半期は4億49百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、各事業とも計画が順調に推移しております。

したがって、平成24年3月期の連結業績予想について、現時点では、平成23年5月20日公表の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,546,251	1,012,998
受取手形及び売掛金	1,305,451	956,657
商品及び製品	634,347	805,993
仕掛品	7,249	7,249
原材料及び貯蔵品	40,454	40,102
販売用不動産	6,259,101	7,259,947
未成工事支出金	81,296	89,695
その他	314,722	269,424
貸倒引当金	△16,534	△9,837
流動資産合計	10,172,340	10,432,232
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,317,446	2,295,203
土地	2,559,918	2,559,918
その他(純額)	213,091	192,792
有形固定資産合計	5,090,456	5,047,914
無形固定資産		
投資その他の資産	50,272	48,856
その他	696,360	711,471
貸倒引当金	△58,478	△53,921
投資その他の資産合計	637,882	657,549
固定資産合計	5,778,611	5,754,321
資産合計	15,950,952	16,186,553
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,394,341	559,295
短期借入金	2,562,800	3,802,000
1年内返済予定の長期借入金	727,260	427,363
未払法人税等	104,142	16,596
賞与引当金	40,472	18,511
役員賞与引当金	22,000	—
その他	319,201	412,334
流動負債合計	5,170,218	5,236,099
固定負債		
長期借入金	1,927,845	2,120,694
資産除去債務	14,126	14,210
その他	606,120	614,676
固定負債合計	2,548,091	2,749,581
負債合計	7,718,310	7,985,681

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,652,065	1,652,065
資本剰余金	1,854,455	1,854,455
利益剰余金	4,914,722	4,873,415
自己株式	△145,969	△149,444
株主資本合計	8,275,273	8,230,491
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△26,049	△13,860
繰延ヘッジ損益	△18,396	△17,559
その他の包括利益累計額合計	△44,446	△31,419
少数株主持分	1,814	1,800
純資産合計	8,232,641	8,200,872
負債純資産合計	15,950,952	16,186,553

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,847,725	2,311,254
売上原価	1,581,801	1,874,943
売上総利益	265,923	436,311
販売費及び一般管理費	370,275	368,720
営業利益又は営業損失(△)	△104,351	67,591
営業外収益		
受取利息	320	204
受取配当金	1,960	2,259
仕入割引	4,474	4,272
貸倒引当金戻入額	—	5,742
受取手数料	3,390	3,209
その他	4,173	4,717
営業外収益合計	14,319	20,405
営業外費用		
支払利息	22,005	22,261
持分法による投資損失	3,716	5,742
その他	2,719	313
営業外費用合計	28,441	28,317
経常利益又は経常損失(△)	△118,473	59,678
特別利益		
固定資産売却益	954	—
貸倒引当金戻入額	3,734	—
特別利益合計	4,689	—
特別損失		
固定資産除却損	50	247
投資有価証券評価損	1,110	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,630	—
特別損失合計	2,791	247
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△116,575	59,430
法人税、住民税及び事業税	10,534	18,387
法人税等調整額	△54,420	2,600
法人税等合計	△43,885	20,987
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△72,689	38,443
少数株主利益	—	120
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△72,689	38,322

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△72,689	38,443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,438	12,189
繰延ヘッジ損益	△1,486	837
その他の包括利益合計	△18,924	13,026
四半期包括利益	△91,614	51,469
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△91,614	51,348
少数株主に係る四半期包括利益	—	120

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△116,575	59,430
減価償却費	66,486	62,871
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,324	△11,254
賞与引当金の増減額(△は減少)	△26,140	△21,961
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△22,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	22,188	—
受取利息及び受取配当金	△2,281	△2,463
支払利息	22,005	22,261
持分法による投資損益(△は益)	3,716	5,742
固定資産売却損益(△は益)	△954	—
固定資産除却損	50	247
投資有価証券評価損益(△は益)	1,110	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,630	—
売上債権の増減額(△は増加)	113,609	352,349
たな卸資産の増減額(△は増加)	△822,709	△1,184,205
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	8,581
仕入債務の増減額(△は減少)	97,616	△835,046
未払金の増減額(△は減少)	77,375	38,730
未払消費税等の増減額(△は減少)	△52,157	15,234
前受金の増減額(△は減少)	8,420	5,755
預り金の増減額(△は減少)	4,654	27,384
その他	△11,455	2,884
小計	△616,732	△1,475,458
利息及び配当金の受取額	2,213	2,435
利息の支払額	△23,565	△22,461
法人税等の支払額	△56,441	△85,954
営業活動によるキャッシュ・フロー	△694,526	△1,581,440
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△72,409	△7,977
固定資産の売却による収入	1,095	—
貸付けによる支出	△10,000	△21,800
貸付金の回収による収入	1,210	27,176
子会社株式の取得による支出	△9,800	△100
その他	8,843	△1,194
投資活動によるキャッシュ・フロー	△81,060	△3,894
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	622,950	1,239,200
長期借入金の返済による支出	△93,267	△107,048
自己株式の取得による支出	△3,943	△3,475
配当金の支払額	△74,342	△74,891
リース債務の返済による支出	△1,703	△1,703
財務活動によるキャッシュ・フロー	449,693	1,052,081
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△325,893	△533,253
現金及び現金同等物の期首残高	902,148	1,246,251
現金及び現金同等物の四半期末残高	576,254	712,998

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	不動産開発 事業	賃貸・管理 事業	環境事業	特販事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	366,848	251,325	729,138	453,694	1,801,007	46,718	1,847,725
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,085	9,902	—	—	12,987	10,331	23,319
計	369,934	261,227	729,138	453,694	1,813,995	57,049	1,871,044
セグメント利益又は損失 (△)	△60,277	35,877	△5,733	△3,009	△33,141	11,460	△21,681

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△33,141
「その他」の区分の利益	11,460
セグメント間取引消去	△543
全社費用（注）	△82,126
四半期連結損益計算書の営業損失	△104,351

(注) 全社費用は主に、セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	不動産開発 事業	賃貸・管理 事業	環境事業	特販事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	845,760	262,346	683,280	472,489	2,263,876	47,378	2,311,254
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	11,348	—	—	11,348	16,745	28,093
計	845,760	273,694	683,280	472,489	2,275,224	64,123	2,339,347
セグメント利益又は損失 (△)	58,975	87,973	△47,787	33,606	132,768	12,475	145,243

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	132,768
「その他」の区分の利益	12,475
セグメント間取引消去	△354
全社費用（注）	△77,297
四半期連結損益計算書の営業利益	67,591

(注) 全社費用は主に、セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。